

#	書誌情報	発刊日	国	研究デザイン	対象	結果
1	Peng X, Yang G. Effectiveness of electroacupuncture for the treatment of long covid brain fog. Medical & Clinical Research. 2022; 7(11): 1-6.	24-Nov-22	カナダ	Case Series	57例	Long COVIDのbrain fogに対する鍼通電療法の有効性について検討した。57例の患者（平均年齢37歳）に対して、中医学的診断に応じて、百会、神庭、四神聡を中心とした経穴に30分間通電した。12セッション（週3回X4週間）治療により、48例が臨床的に治癒し、9例は無効だった（有効率84.2%）。
2	Park J, Hong SE, Shin JW, et al. Effects of Korean Medicine Treatment in Post-acute COVID-19 Syndrome: A Retrospective Case Series of 15 Patients. J. Int. Korean Med. 2022;43(3):396-412. (Korean with English abstract)	29-Jun-22	韓国	A Retrospective Case Series	15例	2021年1月10日～2022年4月10日の間に、キョンヒ大学韓医学病院アレルギー・免疫・呼吸器科外来に受診したpost-acute COVID-19患者15例（平均年齢49.7歳、男性7例・女性8例）を後ろ向きに調査した。症状は咳、呼吸苦、倦怠感、不眠、嗅覚障害であった。漢方処方前例で用いられたが、最も使われたは、Saengmaek-san（生脈散）であった。加えて、4例で鍼治療とカップリング、1例で鍼通電療法が用いられていた。これらの韓医学治療で、咳やQOLを含む評価指標は改善し、有害事象は軽度であった。
3	Peng G. (2022). The Effectiveness of Acupuncture in The Treatment of Post COVID-19 Condition: A Retrospective Study. J Gynecol Reprod Med, 6(3), 106-109.	7-Jul-22	カナダ	Case Series	85例	Post COVID-19 condition 85例を主たる症状によって4群に分けた。息切れと全身倦怠感（35例、41%）、体痛（26例、31%）、brain fog（17例、20%）、月経周期の異常（7例、8%）である。85例は鍼治療を毎週、8～12週間受け、肺気、腎気を補い、脾気、胃気を養った。用いた経穴は、肺経、腎経、脾経、胃経、任脈、督脈のツボであった。85例のうち、72例は臨床的に治癒、13例は無効（有効率85%）であった。
4	Peng X, Yang G. (2022) The efficacy of electroacupuncture in the treatment of post-COVID dizziness. Medical & Clinical Research 7(9):1-4.	15-Sep-22	カナダ	Case Series		post-COVID-19めまい患者35例に対する鍼通電療法の効果を検証した。患者を主たる症状により4群に分け、鍼通電治療をおこなった。用いた経穴は、百会、印堂、風池であった。35例のうち、30例は臨床的に治癒、13例は無効（有効率85.7%）であった。